

春日井市民病院

病院長名 成瀬 友彦

所在地 〒486-8510
愛知県春日井市鷹来町1丁目1番地1

交通案内 JR中央線春日井駅より名鉄バス春日井市民病院行き
または桃花台東行きまたは桃園園行きバスで10分
東名高速道路春日井ICより車で10分



令和4年度 初期臨床研修医(歯科研修医含む)

病院の特徴

当院は、愛知県尾張北部医療圏の基幹病院として、初期医療から高度医療まで提供しています。「救急は原則的には断らない」をモットーにしており、地域住民から厚い信頼を得ています。また、愛知県でも有数の救急車搬送台数(年間約9,000台)の実績があります。「愛知県がん診療拠点病院」にも認定され地域のがん診療の拠点となっています。糖尿病センター、脳卒中センター、物忘れ外来などを開設しており、専門的医療も充実させています。「地域医療支援病院」としてかかりつけ医との医療連携を緊密におこなう地域医療の基幹病院として貢献しております。また、「災害拠点病院」の指定を受け、災害派遣医療チーム(DMAT)も編成されています。

研修の特徴

- 必修分野である内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急部門及び地域医療に加え、整形外科、脳神経外科、麻酔科、障害医療・療育研修を当院の必修分野としており、幅広くプライマリ・ケアを身につけることができる構成となっています。
- 内科においては、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科を4週ずつローテーションします。
- 研修2年目には27週の選択研修の期間があり、研修医が自主的に自身の目標に適した研修先をローテーションすることができます。
- 救急の場でファーストタッチから診療に実際に携わることができ、たくさんの症例を経験することができます。
- 各診療科では指導医の下、充実したローテーション研修を行うことができ、各種勉強会も計画しており、実践的に基本的診療能力を身につけることができます。



令和4年度 ICLS講習会



令和4年度オリエンテーション

研修医宿舎

病院まで徒歩1分的好立地。オール電化、安心のセキュリティーエントランスを実現。

自分だけの空間を楽しむ防音性の高さ、最上級の安らぎを与えてくれます。



メッセージ

医務局長兼腎臓内科主任部長兼研修管理室長 坂 洋祐

当院は550床ほどの中規模病院で、各診療科がそろい症例豊富といった初期研修には最適の環境です。研修では、多くのさまざまな患者さんを診察し、治療に関与し、実際の診療現場で診療の実践力を磨きます。さらに、その実践力をささえる知識、技能の習得が十分に行えるよう各種勉強会、実践教室、教育症例カンファレンスなどの開催や、図書室の充実など研修環境を整えております。



また、病院全体で研修医を育てていこうという環境のなかで、忙しいながらもアットホームな雰囲気です。研修は充実したものとなっています。

将来どの分野にすんでも通用する医師を育てます。研修医が、先輩医師とともに成長し活躍するのを楽しみにしています。

ぜひ当院で医師の第1歩を踏み出してみませんか。

職員一同、お待ちしております。

研修医

研修医の業務には大きく分けて2つ、各科のローテーションと救急外来対応があります。

ローテーションではどの科でも上級医の先生方の指導の下、病棟管理や検査手技、手術参加などといった研修を行っています。様々な手技を主体的に経験させていただける点が大きな特徴であり魅力だと思います。

救急外来はウォークイン、救急車ともに患者数が多く様々な症例を経験できる点が最大の特徴だと思います。ファーストタッチから行い、患者一人一人の病態を予測し、適切な対応を自分で考えることは簡単なことではありませんが、医師として重要な力が身につく、今後の大きな財産になると思っています。上級医の強力なバックアップ体制が整っている点も大きな魅力で日々着実に成長していると感じます。

研修医同士はとても仲が良く切磋琢磨し、互いに良い刺激をもらいながら仕事に努めています。お互いの分からないところを補い合ったり、時には相談に乗ったり、病院を一步出れば友達同然で、同期の存在がまた明日も頑張ろうという源になっています。このような温かい環境の中、初期研修を行えることを幸せに思います。是非、実際に見学に来ていただきこの病院の良さを感じてもらえたらうれしいです。

募集要項

採用実績	2021年度 10人 ・ 2022年度 10人
給与/月額	1年次 290,000円 ・ 2年次 330,000円 (※手当含まず)
当直回数/月	6~7回
当直料/回	20,000円
その他	研修医宿舎・学会補助あり、当直明け全日職務免除
応募連絡先	担当者 管理課 庶務担当
	電話番号 0568-57-0057
	Eメール byouin@hospital.kasugai.aichi.jp